

第2回

青森県立中央病院

スキルアップ研修会

「遺伝子検査でなにがわかる？」

新型コロナウイルス感染症流行時には、PCR検査という言葉が一般的になりました。これは、このウイルスの存在量などを検査する遺伝子検査です。今まで、一部の研究者が利用してきたと思われていた遺伝子検査は、様々に拡大して身近な検査になってきました。病原体の検索、病気の原因検索（診断）、そして治療にも利用されています。ご自身の遺伝情報を知ることで、健康増進に役立てることが可能です。近年のがん診療では、がんを「がん細胞の遺伝子の変化」としてとらえています。遺伝子の変化による生体反応を制御する薬剤が開発され、それをゲノム医療薬といいます。保険診療で使用可能なゲノム医療薬が増え、その薬を使うためには網羅的な遺伝子検査を実施します。現在の医療において、遺伝子検査がどのように使われ、それが診療や患者さんの健康の維持のためにどのように利用されているのか、一緒に勉強しましょう。

日時

2024年7月16日(火)

18:30~20:00

参加
無料

会場

(受付時間 17:30から) ※Web開催はありません。

県民福祉プラザ 4階 大研修室

※ 青森市中央三丁目20-30

講師

青森県立中央病院
ゲノム医療部長

北澤 淳一



座長

青森県立中央病院
がん診療センター長

棟方 正樹



お申込みについては、裏面をご覧ください。

締切日 7月15日(月)

「遺伝子検査でなにがわかる？」

講師 紹介

北澤 淳一（きたざわ じゅんいち） 青森県立中央病院 ゲノム医療部長

青森県立中央病院 新興感染症対策推進監

遺伝子に関連する診療が広がることが予想され、2017年に臨床遺伝科を設置しました。遺伝性疾患の検査や診療を担当する診療科は県内でも唯一となっています。先天性疾患の遺伝子検査の実施とともに遺伝カウンセリングを開始しました。2019年からはがんゲノム医療連携病院として院内体制を整備して、がんゲノムプロファイリング検査を院内で実施しています。

専門分野：遺伝子検査、遺伝診療、感染管理

申込み 方法

下記のQRコードを読み取るか、URLにアクセスし、専用フォームからお申込みください。

また、当院のホームページからお申込みいただけます。



<https://forms.gle/8ucXnWy74vd9fgbn9>

申込締切日 >>> 7月15日(月)

ご案内

〈マスク着用のお願い〉

マスクの着用をお願いしています。

ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

〈駐車場ご利用案内〉

県民福祉プラザの駐車場をご利用ください。

【お問い合わせ】

医療連携部 庶務グループ（担当 比嘉） TEL：080-4154-2848